

平成26年4月7日  
住友生命保険相互会社

## イルカさんによる 自然環境保護シンボルソング 「We Love You Planet!～ひびけ!惑星に。」 のCD製作支援について

住友生命保険相互会社（代表取締役社長 橋本 雅博）は、世界最大の自然環境保護機関「国際自然保護連合（以下、IUCN）」のシンボルソング「We Love You Planet!～ひびけ!惑星に。」のCD製作を支援しました。

本楽曲は当社CMソング「まあるいいのち」の作詞作曲者でもあり、IUCN初の親善大使として就任10周年の節目を迎えられた歌手のイルカさんから提供されました。

IUCNから、5000枚の本楽曲入りCDを自然環境保全に関わる民間団体・関係省庁や、水族館等の自然環境教育施設、小中学校等の教育機関などに無償配布し、教育・啓発の場で活用いただきます。

当社ではこれまでも地球環境保護の社会貢献事業として、地球温暖化・海洋汚染・開発・自然災害などを原因として減少が進むサンゴ礁の保全と持続的な地域づくりを目標とした「サンゴ礁保全プロジェクト」や、各地域で森林・竹林の間伐や清掃活動等の職員参加型ボランティア活動（スマセイ・ヒューマニー活動※）を実施してまいりました。

今後も健康な暮らしを支えるため、事業活動において常に地球環境へ配慮し、その保護に積極的に取り組んでまいります。

※「ヒューマニー」とは、「人間味あふれ(human)社会との調和を図る(harmony)企業でありたい」という気持ちを込めた住友生命の造語です。



### <歌詞一部抜粋>

この風はどこから、吹いて来たのかな…。  
生命（いのち）を育む サバンナからかな…。  
人の心は傷付き、萎むけど  
森の香り 思い出せば、微笑むよ。  
～  
かけがえない 生命が消えて行くよ  
懐かしい、里山の様にお  
二度と逢えない 鳥や魚たちが  
宇宙（おおぞら）の流星と 消えて行く

(参考)

IUCN 国際自然保護連合とは：

国際自然保護連合（IUCN：International Union for Conservation of Nature and Natural Resources）は、1948年に設立され、87の国々、119の政府機関、972の非政府機関、44の協力団体が会員となり（2014年1月現在）、181ヶ国からの約10,000人の科学者、専門家が専門委員として、世界規模での協力関係を築いている世界最大の自然保護機関。“自然を尊び、保全する公平な世界”に向けて、世界の絶滅の恐れのある種のリスト（IUCN レッドリスト）の作成、世界遺産条約の公式アドバイザー、ラムサール条約や生物多様性条約への協力など、地球的・地域的・国家的プログラムの枠組みの中で、国際条約等の会議の支援を通じて、自然保護・生物多様性の保全や持続可能な利用の推進を60年以上にわたってけん引している。  
<http://www.iucn.org>

国際自然保護連合日本委員会とは：

IUCN日本委員会は、1980年に日本において「世界環境保全戦略」が発表されたのを機に、IUCNに加盟する国内の団体間の連絡協議を目的として設立されたIUCNの国内委員会のひとつ。2014年1月現在、IUCN日本委員会は、国家会員1（外務省）、政府機関1（環境省）および民間団体20団体からなっており、会長は吉田正人（筑波大学教授）で、事務局は（公財）日本自然保護協会内に設置。  
<http://www.iucn.jp>